

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和元年12月26日  
松本地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	6	課題区分	C		
実施機関	松本空港管理事務所			担当課	所属 松本空港管理事務所
事業名	信州まつもと空港賑わい創出事業			電話	0263-58-2517
				E-mail	matsukuuko@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	「信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組方針」に定める「観光・賑わいの拠点としての活用」を推進するため、空港の魅力向上を図る。			
	現状と課題	「信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組方針」を着実に推進する必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	空港の賑わい創出のため、以下の事業を実施 ・ジェット化25周年を記念した懸垂幕の設置、ランウェイ(滑走路)タオルの作成 ・空港見学会等イベントで使用する缶バッジマシン・ちびっこ制服等の購入 ・スカイフェスティバルをPRするためのラジオスポットの放送 ・アルクマ空港バージョンの作成 ・サイクルステーションの整備等			
	事業期間	平成31年4月		～	令和元年12月
	成果目標	松本空港利用者数の増(H30:137,776人)			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	ジェット化25周年記念事業	懸垂幕、ランウェイタオルの作成	511,920		
	空港見学会備品整備	缶バッジマシン、ちびっこ制服の購入、空港ノートの作成	745,908		
	スカイフェスティバルPR	ラジオスポットCMの放送	113,400		
	空港PR	アルクマ空港バージョンの作成等	345,350		
	利用者利便性向上事業	サイクルステーション整備	26,984		
合計			1,743,562		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果		評価	
	・ターミナルビル天井に大型の懸垂幕や滑走路をデザインしたタオルを作成し、空港利用者にジェット化25周年をPRした。 ・見学会、スカイフェスティバル等空港には多くの子どもが訪れるため、そういった子どもに空港への興味を持ってもらうきっかけとしてバッジ作成体験や空港ノートの配布を実施した。 ・これまで空港を利用したことがない人へのPRの材料になるようアルクマ空港バージョンを作成した。 ・空港を利用するサイクリストのためにサイクルステーションを整備した。	左記事業により、スカイフェスティバル等参加者は以下のとおりであった。 ・スカイフェスティバル(9/23:2,100人(昨年度9/27:2,500人) ・ナイトランウェイウォーク(10/19:56人(応募者200人) ・定期空港見学会(6回:625人(昨年度5回:610人) ・空港見学会(48回:2364人(昨年度47回:2021人) 本年はイベント時に悪天が多い中で例年並みの参加があり、各事業が空港の賑わい創出に寄与した。 空港利用者数は、11月末現在で112,441人(昨年11月末時点98,072人)で昨年比114.6%の増である。		○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	特に多くの子どもが空港、飛行機に興味を持てるような事業を展開して、この先空港を利用するであろう世代へのPRを強化し、将来的に空港利用者の増加が続くようにする。				